

議会だより

福島県中島村議会



＜中島中学校 マレーシア修学旅行 H30.4.22～4.26＞
…イナナムセカンダリースクールを訪問しました。…
(マムテック島ビーチにて)

- ◇ 第1回定例会 平成30年度当初予算・・・・・・・・・・ 2～3
- 第1回臨時議会
- ◇ 議決された条例、平成29年度補正予算・・・・・・・・・・ 4～5
- ◇ 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～8
- ◇ 第4回追跡レポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- ◇ 議員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10～11
- ◇ 住民の声「18歳選挙権」・議会のうごき・・・・・・・・・・ 12



なかじまぞうさん

一般会計当初予算
39億8千万円の
予算を可決。

議会力を発揮



◆一般会計

平成30年度一般会計当初予算は、39億8千万円で、前年度比8億6千万円の増となる予算規模となりました。

歳入の主なもので国庫支出金が、道路等側溝堆積物撤去処理の財源を始めとして5億8627万円(前年度比157%)となりました。

歳出では、幼稚園園舎増築に6343万円、ふるさと納税関連業務に3億1592万円、道路等側溝堆積物撤去処理支援事業に7億1641万円、社会資本整備総合交付金事業に1億405万円、ふくしま森林再生事業に8494万円、ポンプ車購入費に2118万円、出土品制作関連業務に965万円が計上されました。

特別会計

国民健康保険特別会計
5億7555万円

前年度より13.2%減となりました。

平成30年度から県が事業主体となるため、科目の組替えを行い、保険給付費等を中心に予算計上されました。

簡易水道特別会計

1億4909万円

前年度より5.6%減となりました。

維持管理、償還に伴う予算が計上されました。

土地造成事業特別会計
5077万円

前年度より1.2%減となりました。

土地造成のための測量設計委託、区画整備工事に係る経費が計上されました。

農業集落排水処理事業特別会計
3億2550万円

前年度より14.6%増となりました。

主に維持管理と償還に伴う予算の計上で、昨年に引き続き滑津地区機能強化事業が進められます。

墓地特別会計
420万円

前年度より3.8%の増となりました。

二ツ山墓地の維持管理に係る予算が計上されました。

介護保険特別会計

4億4043万円

前年度より3.8%減となりました。

平成30年度から第7期介護保険計画がスタートとなります。

後期高齢者医療特別会計

4632万円

前年度より、14.8%増となりました。

広域連合保険料等納付金が中心となっています。

◆総務教育常任委員会

付託陳情1件

・待機児童解消、保育士配置基準の見直しと処遇改善を求める陳情について審査した結果採択となりました。

◆産業建設常任委員会

付託陳情1件

・福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める陳情について審査した結果採択となりました。

平成30年第1回定例会(3月5日~15日) 多くの意見を提案し



第1回議会臨時会

第1回議会臨時会は2月16日、1日の会期で開催しました。

今回は、専決処分の承認1件、教育長の任命同意1件が村長から提出され、原案のとおり承認・同意されました。

ふるさと納税の 補正予算専決処分 を承認

一般会計補正予算は、2億2471万5千円を追加補正し、36億3318万4千円を可決しました。

歳入は、ふるさと納税寄付金で今回の追加補正額同額でした。
歳出は、ふるさと納税業務委託金等で補正額同額でした。

新教育長・面川三雄氏 を賛成同意

教育長「佐藤正敏」氏が平成30年2月28日

をもって任期満了となることから、新たに「面川三雄」氏を教育長に任命するため、規定に基づき議会へ同意が求められました。
起立による採決が行われ、全員の賛成起立により同意が決定されました。

主な質疑応答

問 小室重克議員

人選に当たってのいきさつをお聞きたい。

答 村長

これまでの功績を見ると、さらにもう一期お願いしたいと思っておりますが、本人から今限りで退任したいとの申し出があり意思を尊重する形となりました。

問 鈴木新平議員

体調不良等の理由ではないと理解してよいのか。

答 総務課長

そのようなことはございませぬ。後進に道を委ねたいとのことです。

問 木村秋夫議員

新教育長制度について説明願う。

答 総務課長

新制度では議会の同意を得て村長が教育長を任命いたします。旧教育制度では4年の任期でしたが、3年間の任期となります。

議決された条例

◇中島村職員定数条例の一部を改正する条例

村長部局の定数を54人から52人に改め、教育部局の定数を13人から15人とする旨の改正

審議結果 原案可決

◇中島村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法、地方独立行政法人法の一部改正に伴い、退職管理及び休業に関する状況、人事評価の状況の公表を加える旨の改正

審議結果 原案可決

◇中島村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法、地方独立行政法人法の一部改正により、第24条第2項が削除されることに伴う所要の改正

審議結果 原案可決

◇中島村農業委員会の委員等の定数に関する条例

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員の定数、農地利用最適化推進委員の定数を条例により定める

審議結果 原案可決

◇中島村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員、農地利用最適化推進委員の報酬を定める

審議結果 原案可決

◇中島村税特別措置条例の一部を改正する条例

農村地域工業等導入促進法並びに企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化にかかる法律の一部改正による所要の改正

審議結果 原案可決

◇中島村健康づくり交流センター条例

健康づくり交流センターの完成に伴い、法律に基づき設置、名称、位置、指定管理者による管理等を条例で定める

審議結果 原案可決



▲健康づくり交流センター
輝らフィットの内部

◇中島村公の施設の利用の特例に関する条例の一部を改正する条例

健康づくり交流センターの設置に伴い、中島村総合福祉センター条例にこれを加える旨の改正

審議結果 原案可決

◇中島村総合福祉センター条例の一部を改正する条例

施設名称より屋内ゲートボール場を削除する旨の改正

審議結果 原案可決

◇中島村国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険運営協議会を中島村の国民健康保険事業の運営に関する協議会と改める旨の改正

審議結果 原案可決

◇中島村介護保険条例の一部を改正する条例

平成30年度から第7期介護保険計画により事業が展開されることに伴う、対象年度の改正

審議結果 原案可決

◇中島村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

省令の改正に伴い、介護保険と障害福祉制度に共生型地域密着型サービスに関する基準が制定されたことによる所要の改正

審議結果 原案可決

◇中島村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

省令の改正に伴い、新たな介護保険施設として介護医療院が創設されたことによる関係規程の改正

審議結果 原案可決

◇中島村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

省令の改正により介護保険と障害福祉制度に共生型地域密着型サービスに関する基準が制定されたことによる規程の改正

審議結果 原案可決

◇中島村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例

法令改正により県が所管していた指定居宅介護支援事業所に関し、その指定に関する権限が村に移管されることから関係規程を定める

審議結果 原案可決

◇中島村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

道路法施行令の改正により道路占用料が

改正されたことに伴い、国県に準拠し村条例の道路占用料を改正する



審議結果 原案可決

▲サロンで健康づくり

平成29年度 一般会計補正予算

ふくしま森林再生事業

4148万円が繰越されます

一般会計補正予算は、2億8013万円を減額補正し、予算総額33億5304万円を原案のとおり可決しました。

歳入の主なものは、村税3090万円、地方交付税1720万円、寄附金1億2362万円等の増額補正、国庫支出金5254万円、県支出金8161万円、繰入金2億7669

平成29年度 会計別補正予算 単位:千円

会計別	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	3,633,184	-280,137	3,353,047
国民健康保険特	672,962	-2,417	670,545
簡易水道特別	157,940	-825	157,115
土地造成事業特別	51,384	-608	50,776
農業集落排水事業	284,237	-20,239	263,998
墓地会計特別	4,047	979	5,026
介護保険特別	510,454	-60,393	450,061
後期高齢者医療特別	40,348	4,904	45,252
合計	5,354,556	-358,736	4,995,820

万円、村債4910万円等の減額補正でした。歳入の主なものは、総務費を63万円、民生費3730万円、衛生費9835万円、農林水産業費1399万円、土木費8880万円、教育費3758万円等の減額補正をしました。

繰越明許費は、農林水産業費で4148万円でした。

特別会計補正予算は、7会計中5会計が事業確定による減額補正で、2会計は保険料、繰入金などの歳入の増額によるものでした。

※繰越明許費とは、何らかの事情により、その年度内に支出ができない経費について、翌年度1年間に限り繰越をして使用することができるものをいいます。



鈴木 新平 議員

問

- ・ 3期目に向かって村政を担う考えは
- ・ 村文化財の伝統継承について(教育長)
- ・ 汗かき地蔵・景勝の地鷹の図について(教育長)

答

・村民の信任が得られるのであれば、強い信念をもって三期目の村政を担わせていただきたい

問

中島村第5次

総合振興計画も順調に進んでいると思われませんが、今年で5年目、中間点であり道半ばです。村民の声を行動の原点とした考えを持つ、「みんなが主役笑顔あふれる村づくり」のために再度出馬するかの所信を伺います。

答

村長

1期目就任半年後発生した東日本大震災と放射能災害は復旧、復興に多くの困難を伴いました。しかし多くの村民の温かいご理解とご支援により、ほぼ震災と原発事故以前の姿に復旧することができ、感謝の念に堪えませんが、2期目においては先進的ともいえる、いくつかの事業も成し遂げることができました。子育て支援として幼

一般質問

稚園・保育所の保育料と給食費の無料化、児童館「輝らキッズ」の建設、中学生マレーシアへの修学旅行実施、村内初の特別養護老人ホームの誘致、屋内ゲートボール場改修による健康づくり施設整備等を進めて来ました。

さらには2社の企業誘致実現に成功し働く場の確保も図られました。

平成30年度以降更に課題解決のため、人口減少対策、村民プールの含む改善センター庭園改修、学校給食センター立替え等がこれからスタートいたします。これらを実現するため、村民の信任が得られるのであれば「みんなが主役、笑顔あふれる、美しき中島」を実現すべく、強い信念をもって3期目の村政を担わせていただきたい。

問

村文化財の伝

統継承について第5次総合計画にあります。今後どのような施策を行っていくのか伺います。

答

教育長

汗かき地蔵をはじめ、6点の文化財を村指定文化財に指定し、環境整備や案内板等設置により、文化財愛護の環境づくりを進めて来ま

した。

平成26年に町畑共同墓地から出土した鉄製短甲を含む四穂田古墳出土品一式を平成29年2月20日に村指定文化財に指定いたしました。

また、新聞で報道されましたが出土品一括が県指定重要文化財として指定される運びとなり、さらに国指定の文化財指定に向けて努力して参ります。

今後は短甲のレプリカを作成し学校の体験学習やパンフレット作成等を通じて村民に広く周知していきま

地域の伝統行事などの保護、継承活動を大切に、担い手後継者の育成にも努めてまいります。



短甲の説明会

問

汗かき地蔵・鷹の図それぞれに駐車場設置を考えているか。

答

教育長

土地の確保が問題であります。村をPRできる文化財、景勝地の整備は大切なことと考えます。駐車場を設置できる場所があるかどうかなど、設置に向けて課題や利用法等、幅広く検討していきたいと思





小室 辰雄 議員

問 ・ 除染物仮置場の今後について

答 ▶ 契約に基づき地権者へお返しする

問

村では現在、

代畑・小針地区の共有林を借り、除染物の仮置き場として使用しているわけですが、仮置場としての役目を終わろうとしています。

この土地の今後の活用方法について考えをお伺いいたします。

答

村長

東日本大震災とそれに伴い発生した東京電力福島第一原子力発電所事故により本村でも大きな被害を受けました。

放射能による被害は目に見えるものではなく、住民の不安は絶大なものでありました。それら不安を払拭するために住宅、公共施設、事業所等の除染を進めて来たところです。また、除染廃棄物仮



▲搬出作業

置場につきましては、地権者及び村民の方々にご理解を得て現在の場所に設置することができました。

除染事業は昨年度においてほぼ完了しましたが、除染廃棄物は現在も仮置場に保管されています。中間貯蔵施設への搬出も始まっており、平成30年度ですべて終了する予定です。今後の仮置場の土地の利用につきましては、現在村と共有地権者で賃貸借契約が結ばれており、目的が達成

一般質問

した時は、土地を従前の状態に回復し返還するという契約になっております。

今後は、契約に基づき仮置場の原状回復を国のガイドラインに沿って実施し、共有地権者へ返還し、村の除染対策事業を完了させたい考えです。

問

村の将来を見据え土地の先行取得の考えはあるか

答

村長

現在のところはまだそこまでの考えに至っておりません。

何と言いましても地権者の考えが第一義であると考えております。もし、地権者へお返しした後、その有効利用等について共有地権者からの相談があれば、その相談に立って、

村振興の観点に立ち共に考えてまいりたいと思います。

問

共有地の登記関係について村で支援する考えはあるか。

答

村長

仮置場の再利用については、まだ地権者とお話をしておりません。

ですから、契約に基づいた運営が求められます。その契約をお互いもう一度再確認し、地権者からの要望があれば村としても応えていきたいと考えています。

中間貯蔵施設への搬入が終わった後で、地権者との話し合いがもたれると思いますので、その時点で利用方法について村に要望があれば、できるだけ応えて



▲仮置場状況

近々地権者の集まりがあるので、要望等話をいたしますが、土地の有効利用方法について今後検討をよろしくお願いたします。

いきたいと思えます。





小林 均 議員

問

- ・福島大学と西白河4町村での相互協力協定の内容は
- ・空き家状況調査の結果は

答

- ・行政課題解決に向け、大学の学術的知見を生かしたい
- ・適正な管理が行われるよう措置を講じていきたい

問

去る1月5日に福島大学と西白河地方4町村との間で、相互協力協定を締結したと新聞報道がありました。その内容について、説明いただきたい。

特に、中島村などは、古墳や自然環境に関する研究支援、更には人材育成支援等とあつたが、具体的にどのようなことをするのかお尋ねします。

答

村長

福島大学では、平成31年4月から新学部として「食農学類」を設置する予定で、福島県全域を教育のフィールドとし実践型教育が展開されます。これを受け、大学と4町村との間で包括的な相互協力協定が締結されました。今回の相互協力協定

一般質問

締結を機に、本村農業を取り巻く課題の解決や農業の再生、農業発展に意欲を持つ人材の育成、歴史的価値の高い「四穂田古墳」の調査研究など様々な行政課題に関して、大学の学術的な視点を生かし、取り入れながら地域の活性化に向け取り組んでまいります。

問

おおむね理解しましたが、もう少し詳しく活用方法を説明願います。

これからどういう内容でこの協定を進めていくのかということに関しまして、これは4町村の協定でありまして大学側や4町村で連携しながら進めていくこととなります。

村の基幹産業が農業であることから、食農学類と連携して地域農

業の課題解決に向けての取組み、出土した四穂田古墳の発掘調査研究等について福島大学の力を借りて進めていきたい。

協定協定は企画振興課で担当し、各分野ごとに各課で進めていく予定です。



問

空き家の状況調査を行った結果についてお尋ねします。中島村に、空き家の件数は何件あるのか。貸借や売買可能なもの等、利用可能な物件はあるのか。所有者不明など危険で事件事故になりそうな物件はあるのかお尋ねします。

答

村長

村では昨年度に空家調査を実施し36軒と認められました。利用可能な物件が23軒、利用不能な物件が13軒存在することが確認されました。

これらの空き家に対し所有者の確認や意向調査を行い、適正な管

理が行われるよう措置を講じ、助言、指導、必要な情報の提供を行ってまいります。

問

今後どのような空き家対策を考えて行くのか。

答

村長

総合的な窓口として空き家バンク等設置を進めてまいります。

問

空き家バンクを活用した移住定住の推進の考えはあるのか。

答

村長

バンクの情報を希望者へ提供し積極的に事業を進めていく。



追跡 レポート あの提言 どうなった!?

原山 村有地内・新規分譲地事業開始 平成30年度予算で測量設計を実施

村の人口減少に歯止めをかけ、少子化対策、児童数の確保などの観点から、宅地分譲し若年層向けに住宅を供給する必要性が急務であることをたびたび提言してきた。

問 東日本大震災では、中島村は比較的被害は少なく、安全が証明されたと思う。宅地造成をして人口増を図っては？

平成27年3月定例会

答 新たに分譲地を造成し定住促進を図っていききたい。

問 村の発展は人口が増えることだと思う。更なるニュータウンの造成は？

平成26年6月定例会

答 将来的には定住促進を目的とした小規模分散型の宅地分譲に取り組みたい。

問 少子化対策、児童数を増やす観点から宅地造成が急務では？

平成20年12月定例会

議会が行う質問や提言が、村政に反映されたか。これまでの一般質問の中から一部を取り上げ、事業等を検証しました。

問は議員、**答**は村長等



▲原山地区測量設計予定地

答 大規模1団地とするか、小規模複数団地とするかなど、多様な角度から検討し魅力ある宅地を供給したい。

問 東日本大震災から5年、活力ある復興として新規分譲地の造成に着手しては？

平成28年3月定例会

答 様々な少子化対策の実施、住みよい環境づくりと併せた住宅供給として、分譲地を検討したい。

— 議会議員研修報告 —

2月21日から23日（2泊3日）、健康づくり、介護活動の福祉施策、農業をはじめとした地域振興について調査研修をしました。

また、地元選出の国会議員を表敬訪問。村・議会からの要望書を提出しました。

視察場所

- ・ 東京都北区赤羽体育館
- ・ 千葉県鴨川市福祉総合相談センター
- ・ 千葉県農業総合研究センター
- ・ JAきみつ直売所



赤羽体育館・トレーニング器具等研修



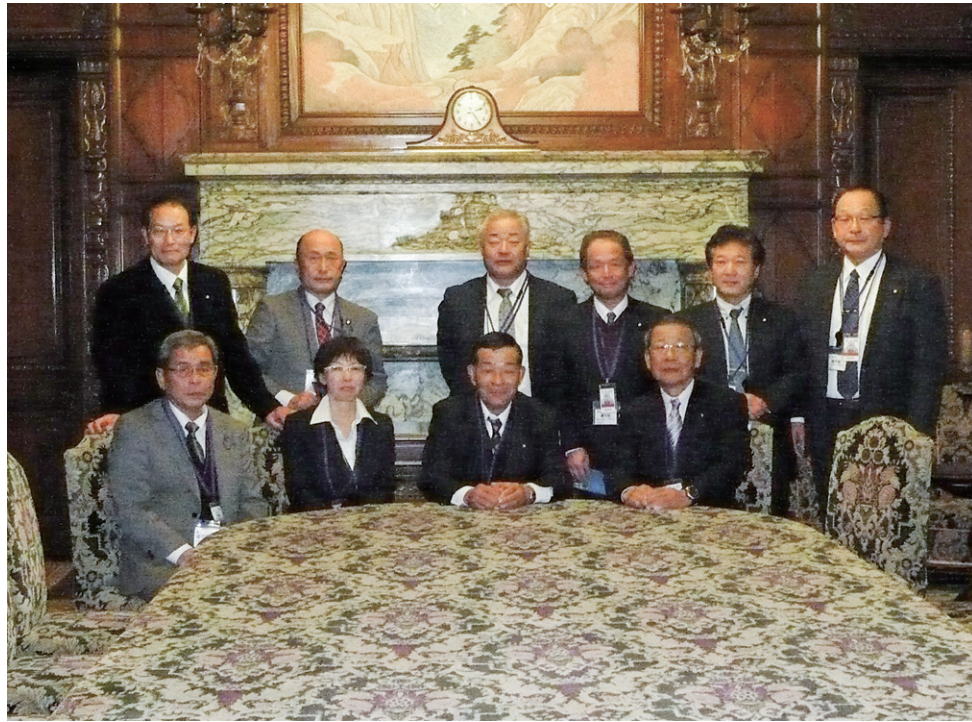
赤羽体育館・指定管理者制度について研修



千葉県鴨川市総合福祉相談センター（対象者を制限しない福祉の窓口、相談の一元化と課題解決に向けた関係機関との連携推進の取り組みを学ぶ）



千葉県農林総合研究センター（花や果物、野菜などで問題となっている病害虫の発生生態を明らかにし、環境に配慮した防除法等の研究を学ぶ）



国会参観（小針副村長・議員8名・事務局1名）

村・議会からの要望活動
地元選出の国会議員を表敬訪問
 ・・要望の趣旨・・
 福島県や村の復興と地域発展に伴う
 施策実現のための財政支援等を要望



玄葉光一郎衆議院議員を囲んで



上杉謙太郎衆議院議員を囲んで



増子輝彦参議院議員を囲んで



森まさこ参議院議員を囲んで

住民の



テーマを設定し、4回にわたり住民の皆様から意見をいただきます。

(3回目 / 全4回)

第1回テーマ



声こえ

「18歳選挙権」



さいとう ゆういち
齋藤 裕一 さん
会社員 36歳 二子塚

議会のうごき	
2月 1日	・町村議会議員研修(郡山市)
13日	・西白河地方町村議会議長会定例会(白河市)
16日	・平成30年第1回議会臨時会
21~23日	・議会議員視察研修会(東京都・千葉県)
26日	・白河地方広域市町村圏整備組合議会定例会(白河市)
26日	・議会運営委員会
27日	・福島県町村議会議長会定期総会(福島市)
3月5日~15日	・平成30年第1回村議会定例会
13日	・中学校卒業式
16日	・幼稚園卒園式
17日	・保育所修了式
22日	・小学校卒業式
4月 3日	・保育所入所式
6日	・小、中学校入学式
8日	・全村一斉クリーンアップ事業
9日	・全員協議会
10日	・幼稚園入園式
15日	・さわやか中島杯ソフトボール大会
20日	・広報委員会
22日	・県消防協会白河支部春季連合検閲

第1回テーマは、「18歳選挙権」です。
未来を担う若者に聞いてみました。

① 18歳選挙権をあなたはどのように思いますか。

少子高齢化の時代で、これからの社会を担う若い世代が、早くから政治に参加することは良いことだと思います。また、選挙活動が活発になり分かりやすさを求められることで、全体的に良い影響が出てくると思います。

② 村、議会に期待することを教えてください。

道路整備をした後の維持管理をもっと積極的に行っていただきたい。

③ 自分の将来の夢・目標をお聞かせください。

何歳になってもアクティブに行動できるように、心と身体を磨き上げていきたい。
また、人を思いやる心を持って、人との繋がりを大事にしていきたい。
仕事でも常に向上心を持って会社に貢献したい。

発行 中 島 村 議 会

〒961-0192 福島県中島村大字滑津字中島西11-1
電話 0248-52-3486 FAX 0248-52-2449

中島村



検索

中島村→村議会

村のホームページから村議会情報を見ることができます